

科目名 「 歯科予防処置論 I 」

学年	学期	科目責任者
1	前学期	移川 明美

学習目標 (GIO)	歯科予防処置についての専門知識と技術、および態度を修得する目的と意義を理解するために、その概要について学ぶ。歯周病を予防し、人々の歯・口腔の健康を維持・増進させるために専門的な知識、技能、態度を修得する。
担当教員	移川明美, 和田由紀子, 中澤広美, 小櫃綾乃, 岡元明菜
教科書	最新歯科衛生士教本「歯科予防処置論・歯科保健指導論」 全国歯科衛生士教育協議会編集 医歯薬出版 (株) 歯科衛生士教本「歯科衛生士のためのう蝕予防処置法」 全国歯科衛生士教育協議会編集 医歯薬出版 (株) 「歯肉を読む」 クインテッセンス出版 (株)
参考図書	新歯科衛生士教本「歯科予防処置」 全国歯科衛生士教育協議会編集 医歯薬出版
評価方法 (EV)	定期試験・提出物・学習態度など総合的に評価する
学生へのメッセージ	歯科衛生士業務の一つである歯科予防処置論の知識・技能・態度を高めるために積極的に学んでください。実習は回数を追うごとに組み立てている訓練実習のため、自己練習を忘れずに行ってください。

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第1回 4/11	歯科予防処置の概要	<p>【授業の一般目標】 歯科予防処置の意義を理解するために歯科衛生士の役割、基本的病態を修得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 歯科衛生士の法的な位置づけを説明できる。 2. 歯科予防処置論の定義を説明できる。 3. 歯周組織の構成要素を挙げる。 4. 齶蝕の分類を説明できる。 5. 歯周病の分類および原因とプロセスを説明できる。 <p>【準備学習項目・時間】 「歯科予防処置論・歯科保健指導論」第I編、II編1章2章を読んでおくこと。・60分</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p>	移川
第2回 4/18	探針操作	<p>【授業の一般目標】 探針操作ができるようになるための使用目的、種類、使用方法を理解し、技能、態度を修得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 探針の使用目的、種類を説明することができる。 2. 探針を適切に把持し、操作することができる。 <p>【準備学習項目・時間】 「歯科予防処置論・歯科保健指導論」第III編2章②を読んでおくこと・60分</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義・実習</p>	移川

<p>第3回 4/25</p>	<p>口腔保健管理 実習</p>	<p>【授業の一般目標】 2年生との合同実習において患者役となり、2年生の歯科予防処置歯科保健指導を受け、実際に口腔内の保健管理ができるようになるための態度を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 患者として予防的歯石除去法の流れを感じることができる。 2. 患者役となり術者の評価をすることができる。 【準備学習項目・時間】 第1回での講義、予防的歯石除去法の流れを復習しておくこと。 60分 【学習方略 (LS)】 実習</p>	<p>移川 和田 岡元 中澤 小櫃</p>
<p>第4回 5/2</p>	<p>シクルス ケーラーの概 要 操作実習</p>	<p>【授業の一般目標】 シクルスケーラー操作ができるようになるために、スケラーの種類、特徴、把持法、鎌型スケラー4原則、3つの腕運動を理解し習得することができる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 手用スケラーの種類と特徴を説明できる。 2. シクルスケーラーの操作方法を説明できる。 3. 3つの腕運動を行うことができる。 【準備学習項目・時間】 「歯科予防処置論・歯科保健指導論」第Ⅲ編3章①を読んでおくこと。・60分 【学習方略 (LS)】 講義・実習</p>	<p>移川</p>
<p>第5回 5/9</p>	<p>歯面研磨 洗浄・貼薬</p>	<p>【授業の一般目標】 歯石除去後に行われる歯面研磨、洗浄、貼薬ができるようになるために、目的、方法を理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 歯面研磨の目的、特徴および有効性を説明できる。 2. 洗浄、貼薬の目的、意義を説明することができる。 【準備学習項目】 「歯科予防処置論・歯科保健指導論」第Ⅲ編3章②、③を読んでおくこと。 【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>移川</p>
<p>第6回 5/16</p>	<p>マネキン実習 上顎前歯部 探針・シクル スケー ラー操作</p>	<p>【授業の一般目標】 マネキンにて探針操作およびスケリングができるようになるために把持方法、操作方法を修得する。 【行動目標 (SBOs)】 シクルスケーラーを適切に把持し、操作することができる。 【準備学習項目】 探針操作について、鎌型スケラーの概要、3つの腕運動を復習しておくこと。 【学習方略 (LS)】 実習</p>	<p>移川 和田 中澤 小櫃</p>
<p>第7回 5/23</p>	<p>マネキン実習 下顎前歯部 探針・シクル スケー ラー操作</p>	<p>【授業の一般目標】 マネキンにて探針操作およびスケリングができるようになるために把持方法、操作方法を習得する 【行動目標 (SBOs)】 1. シクルスケーラーの操作方法を説明できる。 2. シクルスケーラーを適切に操作できる。 【準備学習項目・時間】 上顎前歯部のスケラー操作を復習しておくこと。・60分 【学習方略 (LS)】 実習</p>	<p>移川 和田 中澤 小櫃</p>

<p>第8回 5/29</p>	<p>マネキン実習 下顎臼歯部 探針・シク ル スケー ラー操作</p>	<p>【授業の一般目標】 マネキンにて探針操作およびスケーリングができるようになるために把持方法、操作方法を習得する 【行動目標 (SBOs)】 1. シクルスケーラーの操作方法を説明できる。 2. シクルスケーラーを適切に操作できる。 【準備学習項目・時間】 上下顎前歯部のスケーラー操作を復習しておくこと。・30分 【学習方略 (LS)】 実習 ※5月30日より変更, 15時開始</p>	<p>移川 和田 中澤 小櫃</p>
<p>第9回 6/6</p>	<p>マネキン実習 上顎臼歯部 探針・シク ル スケー ラー操作</p>	<p>【授業の一般目標】 マネキンにて探針操作およびスケーリングができるようになるために把持方法、操作方法を習得する 【行動目標 (SBOs)】 1. シクルスケーラーの操作方法を説明できる。 2. シクルスケーラーを適切に操作できる。 【準備学習項目・時間】 今までのスケーラー操作を復習しておくこと。・60分 【学習方略 (LS)】 実習</p>	<p>移川 和田 中澤 小櫃</p>
<p>第10回 6/13</p>	<p>マネキン実習 上下顎前歯部 探針・シク ル スケー ラー 歯面研磨</p>	<p>【授業の一般目標】 マネキンにて探針操作およびスケーリングができるようになるために把持方法、操作方法を習得する 【行動目標 (SBOs)】 1. シクルスケーラーの操作方法を説明できる。 2. シクルスケーラーを適切に操作できる。 3. 歯面研磨操作を行うことができる。 【準備学習項目・時間】 今までのスケーラー操作を復習しておくこと。歯面研磨操作方法を確認しておくこと。・60分 【学習方略 (LS)】 実習</p>	<p>移川 和田 中澤 小櫃</p>
<p>第11回 6/20</p>	<p>マネキン実習 上顎臼歯部 探針・シク ル スケー ラー 歯面研磨</p>	<p>【授業の一般目標】 マネキンにて探針操作およびスケーリングができるようになるために把持方法、操作方法を習得する 【行動目標 (SBOs)】 1. シクルスケーラーの操作方法を説明できる。 2. シクルスケーラーを適切に操作できる。 3. 歯面研磨操作を行うことができる。 【準備学習項目・時間】 全顎のスケーラー操作、歯面研磨操作を復習しておくこと。・60分 【学習方略 (LS)】 実習</p>	<p>移川 和田 中澤 小櫃</p>

<p>第12回 6/27</p>	<p>マネキン実習 下顎前歯部 探針・シッ クルスケー ラー 歯面研磨</p>	<p>【授業の一般目標】 マネキンにて歯面研磨の操作ができるようになるために、 把持方法、操作方法を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. シックルスケーラーの操作方法を説明できる。 2. シックルスケーラーを適切に操作できる。 3. 歯面研磨操作を行うことができる。 【準備学習項目】 下顎臼歯部のスケーラー操作、歯面研磨の操作方法を復習 しておくこと。 【学習方略 (LS)】 実習</p>	<p>移川 和田 中澤 小櫃</p>
<p>第13回 7/4</p>	<p>マネキン実習 上顎 人工歯石塗布</p>	<p>【授業の一般目標】 後期の相互実習につながるために、顎模型に歯石を塗布し 探針操作、スケーラー操作を再確認する。 【行動目標 (SBOs)】 1. シックルスケーラーの操作方法を説明できる。 2. シックルスケーラーを適切に操作できる。 3. 歯面研磨操作を行うことができる。 4. 歯石沈着を想定したシックルスケーラー操作ができる。 【準備学習項目・時間】 全顎の探針、スケーラー操作を復習しておくこと。・60分 【学習方略 (LS)】 実習</p>	<p>移川 和田 中澤 小櫃</p>
<p>第14回 7/11</p>	<p>マネキン実習 下顎 人工歯石塗布</p>	<p>【授業の一般目標】 後期の相互実習につながるために、顎模型に歯石を塗布 し探針操作、スケーラー操作を再確認する。 【行動目標 (SBOs)】 1. シックルスケーラーの操作方法を説明できる。 2. シックルスケーラーを適切に操作できる。 3. 歯面研磨操作を行うことができる。 4. 歯石沈着を想定したシックルスケーラー操作ができる。 【準備学習項目・時間】 全顎の探針、スケーラー操作を復習しておくこと。・60 分 【学習方略 (LS)】 実習</p>	<p>移川 和田 中澤 小櫃</p>
<p>第15回 7/18</p>	<p>マネキン実習 まとめ</p>	<p>【授業の一般目標】 後期の相互実習につながるために、鎌型スケーラー操作の 確認テストを行う。 【行動目標 (SBOs)】 マネキンにてシックルスケーラー操作を振り返り、相互実 習に臨めるよう評価する。 【準備学習項目・時間】 全顎のスケーラー操作を復習しておくこと。60分 【学習方略 (LS)】 実習</p>	<p>移川 和田 中澤 小櫃</p>